



學 穂

(ほかく)

令和 8 年度 広州日本人学校

学校だより No.3

令和 8 年 5 月 29 日

発行責任者 校長 大久 耕

本格的な暑さがやってきました ～子供たち、元気いっぱいです!～

今週に入り、天気の回復とともに本格的な夏がやってきました。

間もなく水泳学習も始まります。学校でも子供たちの体調に気を配りながら、学習活動を進めていきたいと思います。ご家庭でも、早寝早起き、健康観察など、ご協力をお願いいたします。

5 月中旬から 10 月までは暑い日が多く、広州ではどうしても運動不足になりがちです。子供たちも、WBGT の数値を見て、外で遊べないことになりがちです。でも、今年はちょっと違います。昨年開校 30 周年を記念して整備した中庭は、午前中は日が入らず、また噴霧器があることで WBGT の数値が大きく上がらないのです。さらに大型の送風機 2 台を設置し、子供たちが外で活動できる環境を整えています。

また、中庭の外周（活動場やバス駐車場）には、トラックを設置しており、体育の授業が実施できるようになっています。



【小学部】小 1 を迎える会 (5 月 8 日)

5 月 8 日「小 1 を迎える会」が行われました。児童会が中心となり、各学年で役割を分担しました。

5 年生の進行で、6 年生が 1 年生と手をつないで入場しました。その後、2 年生から 6 年生までが順番に、お祝いの言葉や学校紹介、担任の先生に関するクイズなどを行い、歓迎の気持ちを表しました。1 年生からは元気のよい歌声のお返しがありました。

小学部では、キッズタイムなどの縦割り活動も取り入れています。今後ますます子供たちの絆が深まっていくことを期待しています。



アンケート結果について

4月25日の学校説明保護者会において、学校理事会からの案件としてご説明いたしました「特別支援学級等の設置検討」につきましては、多くのご意見をいただきましてありがとうございました。

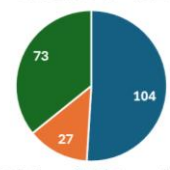
いただきましたご意見を参考にしながら、今後の方向性について検討を進めてまいります。経過につきましては、順次お知らせをまいります。引き続きよろしくお願いいたします。

【アンケートの結果】（ご家庭で2名回答いただいた場合には、より開設に慎重な意見を優先して集計いたしました。）

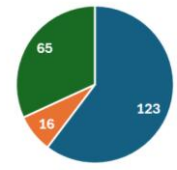
- 1 家庭回答率：93.2%（回答家庭数204／総家庭数219）
- 2 特別支援学級（知的障害又は自閉症・情緒障害）、通級指導教室の設置が必要だと思いますか。

	必要である	必要ない	分からない	総計
特別支援学級の設置	104	27	73	204
	51.0%	13.2%	35.8%	
通級指導教室の設置	123	16	65	204
	60.3%	7.8%	31.9%	

特別支援学級の設置



通級指導教室の設置

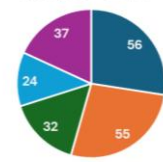


■必要である ■必要ない ■分からない ■必要である ■必要ない ■分からない

- 3 特別支援学級を設置した場合の運営費用の負担について

負担割合	全校で均分	利用者3割	利用者5割	利用者7割	全額利用者	総計
負担割合（全体）	56	55	32	24	37	204
	27.5%	27.0%	15.7%	11.8%	18.1%	

負担割合（全体）



■全校で均分 ■利用者3割 ■利用者5割 ■利用者7割 ■全額利用者

絵本の寄贈



第13回 KOBELCO 森の童話大賞で金賞（小学生の部、中高生の部）を受賞した2作品の絵本を寄贈いただきました。

「あめあめの森」（小学生の部金賞）は、何と小学2年生の子が書いた作品（絵はプロの作家が手がけています）ということです。「森の400さいのたんじょうび」は、中学1年生の作品です。

早速子供たちに手渡すと、とても興味をもって読んでいました。どちらもとても面白い作品です。図書室に収蔵いたしますので、多くの子供たちに読んでもらえることと思います。

また、同世代の子供による創作として、内容構成や文章表現力にも目を向けてもらえればと思っています。

寄贈いただきました神鋼投資有限公司（KOBELCO）様、ありがとうございました。



「穂学」の由来について



市内越秀公園にある「五羊像」。これは五人の仙人が稲穂をくわえる五頭の羊に乗って天から舞い降り、この地に豊作をもたらすように祈って戻っていたという広州の伝説に基づいたものです。このことから、「穂」は「広州」のことを指すとも言われています。

本校では、開校以来編集を続けている学校文集と学校だよりを「穂学」という名称にしています。「穂（広州）での学び」と「学習の成果・実り（穂）」を意味しています。

今年度も、ここ広州（穂）において、子供たちの学びがしっかりと実（穂）となるように、指導・支援を進めてまいりたいと思います。

職員室入口に「穂学」の額を展示しています。来校の際には、一度ご覧ください。